

# ライス通信

第9号  
2010 5月発行

NPO法人リヴォルヴ 学校教育研究所



**二の宮事務所**  
〒305-0051 つくば市二の宮4-3-2  
二の宮コーポC 101号  
電話 029(856)8143  
FAX 029(896)4035

**ライス学園 谷田部教室**  
〒305-0861 つくば市谷田部2983 (アラキヤさん2階)  
電話/FAX 029(836)8447  
E-mail rise@cure.ocn.ne.jp

## もうすぐ10歳になります！ライス学園

この春もまた、8名の子ども達がそれぞれの進路に向けて新たな一歩を踏み出しました。全日制高校、通信制高校への進学、そして高卒認定試験受験を目指すなど、その道はさまざまですが、3月のライス学園最終日の子ども達や保護者の方の笑顔から、私達はたくさんの元気と勇気をいただきました。数年前に登校を再開した子のお宅からは、驚くほど素晴らしい成績を残せたと、うれしい連絡もいただきました。

ライス学園は「タクシーのような学校」でありたいと思っています。一般の学校を「観光バス」に例えれば、バスに酔いやすい子ども達のために、それぞれのニーズに応じた小回りのきく「タクシー」という選択肢があっても良いだろうという発想です。

もちろんこれは、既存の学校を否定するものではありません。今春、県立、私立高校を受検した子ども達は見事に全員合格を果たしましたが、それも中学校の先生方との連携があってこそ実現できたことです。

昨年度は、ご寄付などもたくさんいただきました。陰に陽に、ライス学園の活動を支えてくださった皆様に心よりのお礼を申し上げます。

ライス学園設立以来、10年の月日が過ぎようとしています。まだ改善を急がねばならないことばかりですが、私達は今後もより質の高いサポートを目指して努力を重ねる所存です。そして、学校に行かずに悩んだり、学習につまずいて自信を失いかけている小中学生の皆さん、そして保護者の方々に「みんなちがって みんないい」「大丈夫！」というメッセージを、実際の活動を通して送り続けていきたいと思ひます。

どうぞ今後とも、ご支援、ご協力のほどお願い申し上げます。

NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所  
理事長 小野村 哲



ライス学園：遠足(ひたち海浜公園)



ライス学園：カルチャー教室  
「救命救急実習」  
協力：つくば市南消防署



ライス学園：特別授業  
アニメーション作成ワークショップ  
協力：NTTコミュニケーション  
科学基礎研究所 原田康徳氏

## 2009年度のライス学園



ライス学園：カルチャー教室  
ロック・クライミング  
協力：NPO法人Monkey Magic

多くの仲間が巣立ち、少しさみしくなった4月。それでも少しずつ仲間が増えて、教室は笑顔でいっぱいになりました。2009年度は受験生が多かったこともあって、フリータイムや放課後まで問題集に取り組むなど、例年にも増して真剣に学習に取り組む姿も目立ちました。

カルチャー教室は今年で5年目。初めてのロック・クライミングでは、みんなかなり緊張気味。「まさか、いきなり一番上までは」と思っていたスタッフは、内心、「おい、おい、もうその辺で降りてきたら」と、ドキドキ！「降りまーす」

大きな声を張りあげなければ、目の不自由なコーチとはコミュニケーションができません。少し青くなって降りてきたAさんは、それ以来、また少したくましさを増し、うっすら涙を浮かべるお母さんの姿に、「続けていてよかった」と、これまたほろりとさせられてしてしまったスタッフ一同でした。

\*ライス学園の様子は「学園日記BLOG」<http://www.rise.gr.jp/blog/>でもご紹介しています。

平成21年度 ライス学園 のべ登園者数：1,523人 開級日数：172日 平均登園者数：8.9人/日

## 二の宮事務所を移転しました

このたび、経費節約のため、二の宮事務所を下記に移転いたしました。これに伴い、FAX番号も変更になりましたのでご確認お願いいたします。新事務所は、旧事務所から歩いて3分ほどです。お車でお越しの際は、洞峰公園西大通り側駐車場をご利用ください。

### 【新事務所住所】

〒305-0051 茨城県つくば市二の宮4-3-2 二の宮コーポC 101号  
新FAX番号 029-896-4035



## リヴォルヴ10年のあしあと

### 2000年 7月

- ・リヴォルヴ学校教育研究所発足

### 2000年11月

- ・ライス学園 開園 週1日開級

### 2001年 3月

- ・特定非営利活動法人として認証

### 2001年 4月～

- ・ライス学園開級日数を週3日に

### 2001年 6月

- ・シンポジウム「不登校に学ぶ」を開催

### 2002年11月～

- ・ライス学園開級日数を週4日に

### 2003年 3月

- ・公開講座「つまずきがちな子ども達への理解と支援」を開催

### 2003年 8月

- ・文部科学省委嘱「NPO等と学校教育との連携の在り方についての実践研究」に参加

### 2004年 8月

- ・日本LD学会にて研究発表

### 2005年 3月

- ・「ひらがなれんしゅうちょう」を出版

### 2005年 9月

- ・「学校に行っていないみんなのためのカルチャー教室」を開講

### 2006年 3月

- ・「ABC英語れんしゅうちょう」を出版

### 2007年 3月

- ・NHK「おはよう日本」で、リヴォルヴの活動が紹介される。

### 2007年 6月

- ・教育シンポジウム「地域で支える放課後子どもプラン」を開催

### 2008年度

- ・マイクロソフト、中央労働金庫、郵便事業株式会社からの助成を得て、学習ソフトの開発に取り組む。

### 2009年 3月

- ・学習ソフト「ひらがなの森 ver.1.0」完成
- ・One by OneアワードNPO奨励賞を受賞

### 2009年 9月

- ・学習ソフト「英語の森 ver.1.0」完成

## 新スタッフをご紹介します

上倉久美氏が3月に退職。そして新たに、2名の新スタッフを迎えました。これまでのスタッフ同様、よろしくお願ひいたします。

### 高田 敬子 (たかだ けいこ)

- ① けいちゃん
- ② 中学理科、高校理科
- ③ 中学・高校理科教員免許 理科支援員
- ④ 強くなければ、生きていけない。優しくなければ、生きる資格がない。



### 大滝 郁恵 (おおたき いくえ)

- ① イク
- ② 小学国語、教科サポート
- ③ 中学・高校英語科教員免許 学芸員免許・塾講師
- ④ ありがとう・大好き



お知らせです



本名 (ふりがな)

- ① ニックネーム
- ② 担当教科
- ③ 資格・職業その他
- ④ 好きなことば

## リヴォルヴが次の10年間に目指すところ

### 大人も元気に暮らせるコミュニティを

「大人が変われば、子どもも変わる」とも言われます。しかし学校や家庭でできることにはおのずと限界がありますし、私などは立派な大人にはなれそうにもありません。

ライズ学園では毎年、保護者参観も兼ねたバーベキュー大会を行います。秋も深まった美しい林の中で、お母さん方に囲まれて野菜をきざむ子、お父さんと一緒に煙にむせながら焼き芋を焼く子。学校に行かないでいる子ども達は、人とかかわりも太陽の光を浴びる機会も少なくなりますが、こうした体験を通して彼らは少しずつ本来の姿を取り戻していきます。

私は毎年つくるばかりで、ほとんど何も口にできません。しかし、ふだんは野菜を口にしない子が「おいしい」といってけんちん汁をほおぼり、物静かな子が芝生広場でゴロゴロと転げまわる姿に、いつもたくさんの元気を分けてもらっています。「私も毎年、楽しみにしているんです」と、言ってくれた保護者の方もいらっしゃいました。

「大人が変われば」と、言うことは簡単です。しかししんどい思いをしているときには、「立派であろう」「変わらなければ」という思いが力みとなり、かえってマイナスに作用してしまふこともあります。たとえば一人でがんばっているシングルマザーに、「子どもをキャンプに連れて行ってください」と言えるでしょうか。

「地域の教育力向上」をいうならば、大人も生き生きと暮らせるようなコミュニティづくりに努めるべきです。

### 教材の地産地消の実現を！

リヴォルヴが目指すところの1つに、「教材の地産地消」があります。茨城の子ども達が使う教材を茨城県内で自製する。そうして得られた収益を、子育て・子育て環境の充実、そして地域の活性化に充てる。



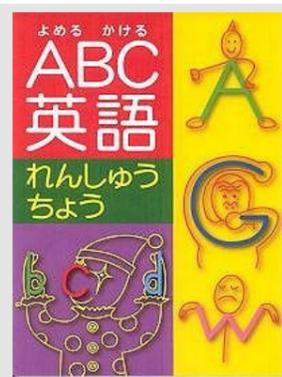
ライズ学園：親子バーベキュー大会

## 大好評です！ リヴォルヴの学習教材

リヴォルヴの教材は、ライズ学園等で著しい成果を上げた HOW TO を盛り込んだまったく新しい教材です。「ひらがなれんしゅうちょう」をはじめ、全国の小中学校、塾等で採用されています。



ひらがな  
れんしゅうちょう  
600円(税込)



ABC英語  
れんしゅうちょう  
700円(税込)



小学生向け英語プログラム  
Wallaby English  
小学校 / 塾向け



れんしゅうちょう準拠  
ひらがなの森 ver. 1.0  
試供価格 1,200円(税込)



れんしゅうちょう準拠  
英語の森 ver. 1.0  
試供価格 1,200円(税込)



ひらがな絵本  
798円(税込)

※ 近日発売予定「リズムとパターンで覚える 不規則動詞」※

たとえば地域文化・スポーツクラブの活動を推進する。そもそもなぜ、中学生や高校生と別れて活動しなければならないのでしょうか。バレーボールに本格的に取り組みたい子も、ちょっと楽しみたい子も、それぞれにふさわしいチームを選べるようにする。ときには中学生でチームを組み、またときには異年代チームを組み大会に参加する。地域でこれを行えば、学校での活動には参加できない障害をもった子のためのチームだって結成できるかもしれません。将棋を楽しみたい子は、それこそ地域の先輩から指導を受けたほうがいいのではないのでしょうか。



ライズ学園：スポーツの時間  
SunGAIAの選手とバレーボール  
協力：アクティブつくば

茨城は美しい海山など、自然環境に恵まれています。歴史や伝統もあれば、科学の街もあります。年に数日でも、街に暮らす子は山へ、山に暮らす子は海へ、茨城の子ども達全員がキャンプに出かけ自炊を楽しむ。そんなことができたなら、子ども達は今よりもっと元気になり、成績だって向上するはず。事実、ライズ学園の子ども達の多くは、少ない授業時間にもかかわらず、教科学習でも素晴らしい伸びをみせています。

教材の質という観点からも、日々、子ども達と接している人によって作られる教材の方がより良いものとなって当然です。教材の自製は、教師の資質を高めることにもつながるでしょう。

### 非営利団体だからこそ

次の10年に活動を発展させるためには、スタッフの資質向上が必須条件となります。リヴォルヴは良い出会い、良いスタッフにも恵まれました。しかし、より質の高い活動を実現するためには、スタッフ研修の充実が不可欠です。資質向上には、スタッフの生活を安定させるも必要あります。

お金は、大地にとっての水、人にとっての血液と似ています。ドラム缶に貯められた水はいつしか濁ってしましますが、谷間を流れる水は美しく輝いています。

私達は、非営利団体だからこそ、相応の収益を上げたいと考えます。運営基盤を安定させることで、より質の高い活動を実現し、明日の茨城に貢献したいと思います。  
(文責) 小野村 哲

## 正会員・賛助会員募集

リヴォルヴ学校教育研究所の活動は、多くの方々の善意によって支えられています。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



《支援方法》

### ○ 会員として入会いただく

正会員 個人 5,000円 団体 10,000円 学生 2,500円  
賛助会員 個人1口 3,000円 団体1口 5,000円

### ○ 寄付をしていただく

当法人は、オンライン寄付サイト「Give One (ギブワン)」にも登録されました。同サイトをご利用いただければ、自宅に居ながらにして寄付いただくこともできます。

《会費・寄付の振込先》

### ・郵便局

00120-5-171173 特定非営利活動法人リヴォルヴ学校教育研究所 (ぱるる)  
記号 10600 35657951 特定非営利活動法人リヴォルヴ学校教育研究所  
(郵便振替)

### ・銀行

常陽銀行研究学園都市支店 店番104 普通1822778  
特定非営利活動法人リヴォルヴ学校教育研究所 理事長 小野村哲(オムラ サトシ)

## 編集後記



週に半日、在籍者4名からスタートしたライズ学園も、ここ数年は定員のために、入園をお待ちいただくことが多くなりました。「ひらがなれんしゅうちょう」の販売部数は16,000部を超え、公開講座には全国から参加いただけるようにもなりました。この10年の間、さまざまな出会いと別れを繰り返しながら、一歩ずつ着実に前に進んできたように思います。

法人名の「リヴォルヴ」には「滞らず、新しい局面に対応できる、柔軟性をもった組織」でありたいという願いが込められています。

まだまだ小さな一歩かもしれませんが、次の10年もしっかりと前を見据えて、進んでいきたいと思っています。  
(北村 直子)